

お茶っ子 in 北九州

# 3.11 街づくりへの気付き・学び ～ウィメンズアイの活動を通して～



東日本大震災は、私たちの社会や暮らしを見直す大きなきっかけとなりました。震災直後から南三陸町や気仙沼市で、緊急支援にはじまり生活再建を支援している(特非)ウィメンズアイ、その活動の経験から、いつ、どこで起こるかわからない災害に備えて、安全・安心な街づくりについて、みんなで考えてみませんか。

- ◆日時 2013年11月23日(土)13時～16時
- ◆会場 北九州市男女共同参画センター・ムーブ 小セミナールーム
- ◆参加費 無料

## 第1部 南三陸・気仙沼からの報告

「被災から生活再建へ～日ごろのコミュニティが大事～」

(特非)ウィメンズアイ 石本めぐみ代表

「東日本大震災を経験して～被災、避難生活」

南三陸町 西城さん

## 第2部 ワークショップ「災害に強い街づくり」

コメンテーター 北九州市危機管理室

\*お問い合わせ・お申込み

東北ウィメン応援隊～北九州 GENKIS Email: [kkgenkis@gmail.com](mailto:kkgenkis@gmail.com)



石本めぐみ代表

## (特非) ウィメンズアイ

2013年6月にRQ被災地女性支援センターからウィメンズアイへと名称を変更し、法人化しました。「暮らしを見つめる女性の視点は、安心・安全な社会づくりにつながる」を思いに、女性たちが交流し、小さな活動を始め、ゆるやかに繋がっていくプロセスを応援しています。

仮設住宅などで編み物、水墨画、お料理などの講座の企画・運営、女性グループの組織づくりやコミュニティ・ビジネスの支援などを行っています。



## 東北ウィメン応援隊～北九州 GENKIS

北九州市から震災ボランティア活動に参加した会員を中心に、東北の女性に元気と笑顔が広がるように北九州から応援し、被災地と北九州が繋がっていくことを目的に2011年10月に立ち上げました。

主な活動は、被災地の女性が編んでいるエコたわし「編んだもんだら」の販売、および災害弱者となりやすい高齢者、障がい者、子ども、女性、外国人などの視点が反映された防災計画と避難所運営を行うため、街づくりにおける女性リーダーの育成を平時から行うことの重要性について北九州で広く考える機会をつくることです。

当日、エコたわし「編んだもんだら」を販売します

